

報道各位

香港船用工業セミナーの開催結果について

一般社団法人 日本船用工業会

当工業会は、日本財団助成事業として、7月9日（火）に香港の九龍にて船用工業セミナーを開催した。今回のセミナーは香港船主協会の協力を得て実施し、4年ぶりの同地での開催であったが、船主をはじめ前回は上回る香港側海事関係者104名の来場者があった。

当工業会からは、山田信三会長、藤原克彦副会長（当会海外市場開拓委員長）及びト部礼二郎海外市場開拓検討WG座長をはじめ、19社の会員企業から66名が参加した。

セミナー冒頭、山田会長より、「香港は、我々日本の船用業界にとって船主、船舶管理会社をはじめとする多くの海事関係者と長きにわたり良好な関係を築いている市場である。前回のセミナー開催を通じて、香港海事関係者と多数の当会会員企業が一堂に会し、最新の情報提供や意見交換を行うことができたため、今回再び当地にてセミナーを実施することとした」旨の挨拶を行った。続いて、香港船主協会の技術担当理事（Technical Director）である Martin Cresswell 氏より「現在香港船主にとって、環境 効率 ライフサイクルを通じたクオリティの確保という3点が重要な課題である。本日のセミナーではこの課題に対応できる日本の船用機器に関する最新情報を入手できることを期待している。」との挨拶があった。また、同氏から今後も定期的に当地でのセミナーを実施して欲しいとの要望もあった。

挨拶につづき、参加会員企業18社が自社製品・技術の最新情報等に関するプレゼンテーションを行った。また、プレゼンテーションと並行し、参加企業19社が設置した商談テーブルでは、来場者への製品や技術に関する詳細説明やプレゼンテーションに対する質疑応答など活発な意見交換が行われた。

セミナー終了後にはレセプションを開催し、現地顧客等と会員企業との歓談で閉会間際まで賑わった。

セミナーに参加した会員企業からは、従来からの顧客に加え新規顧客に対して直接最新情報を説明できる貴重な機会となったなどの声が多数あり、我が国船用工業のPRと現地顧客等との関係発展を図ることができた。

<セミナー開催概要>

日時：2019年7月9日（火）（セミナー：13:00-18:00、懇親会：18:30-20:30）

会場：カオルーンシャングリラホテル（九龍香格里拉大酒店）

実施内容：別紙プログラム及び下記WEBサイト参照

<http://www.jsnea.or.jp/en/seminar/2019/hongkong/>

参加企業：計19社

プレゼンテーション実施及び商談テーブル設置企業：18社

(株)IHI 原動機、神奈川機器工業(株)、川崎重工業(株)、(株)サクラ、セムコ(株)、商船三井テクノトレード(株)、大洋電機(株)、

ダイハツディーゼル(株)、中国塗料(株)、ナカシマプロペラ(株)、長崎船舶装備(株)、ナプテスコ(株)、日本ペイントマリン(株)、

阪神内燃機工業(株)、ボルカノ(株)、三浦工業(株)、三菱重工マリンマシナリ(株)、ヤンマー(株)

商談テーブルのみ参加企業：1社

東部重工業(株)

【本件に関する問い合わせ先】

一般社団法人 日本船用工業会 業務部 丸山・友松

TEL : 03-3502-2041 FAX : 03-3591-2206 Email : maruyama@jsmea.or.jp 、 tomatu@jsmea.or.jp

< 参考写真 >

開会挨拶を実施する山田会長



香港船主協会 Technical Director Martin Cresswell 氏による来賓挨拶



会員企業によるプレゼンテーションの様子



商談テーブルの様子



セミナーでの藤原副会長の閉会挨拶



